

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 26 日作成)

小委員会名	等価線形化法に基づく耐震性能評価指針作成 小委員会		主査名：勅使川原 正臣 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川 光正 主査名：塩原 等
設置期間	2011 年 4 月 ~ 2015 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	応答スペクトルを用いた鉄筋コンクリート構造の耐震設計・性能評価に関する既往の研究の調査・分析および技術のとりまとめならびに耐震設計・性能評価指針・同解説の作成 初年度：耐震設計、性能評価指針の原案作成 2 年度：耐震設計、性能評価指針の本文原案作成 3 年度：耐震設計、性能評価指針の本文の検討、解説原案作成、PD の開催 4 年度：耐震設計・性能評価指針の本文・解説案作成、出版準備		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：勅使川原 正臣（名古屋大学） 幹事：楠浩一（横浜国立大学）、塩原等（東京大学） 委員：河野進（京都大学）、市之瀬 敏勝（名古屋工業大学）、加藤大介（新潟大学）、倉本洋（大阪大学）、前田匡樹（東北大大学）、福山 洋（建築研究所）、稻井栄一（山口大学）、井上芳夫（UR リンケージ）、田才晃（横浜国立大学）、壁谷澤寿海（東京大学）、平石久廣（明治大学）、北山和宏（首都大学）		
設置 WG (WG 名：目的)	応答スペクトルによる地震応答評価法 WG : 応答スペクトル法における建物の応答評価方法について検討する。 耐震性能評価指針原案作成 WG : 指針原案を作成する。 等価線形化法に基づく設計例検討 WG : 指針に基づく設計例を作成する。		
2013 年度予算	500,000	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項目	自己評価
委員会開催数	1 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	日本建築学会大会において、パネルディスカッションを実施し、検討中の指針原案を公開し、広く会員の意見を聴取した。
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	耐震性能評価方法の方針およびばらつきと安全率の関係の検討、本文案と設計フローの検討を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	特になし